

# ウチョウラン ラン科

*Ponerorchis graminifolia* Rchb.f.

鳥取県：絶滅危惧Ⅰ類(CR+EN)

環境省：絶滅危惧Ⅱ類(VU)



鳥取県内 2010.7.7/撮影：矢田貝繁明

■**選定理由**：県内での生育地はごく限られており、生育数もわずかである。1980年代には、生育地で専門業者や愛好家がザイルを用いて採取していたとされ、激減した。

■**特徴**：明るい崖の岩隙に生育する多年生のラン科草本。茎は斜上し長さ10 cm前後、葉は広線形で数枚。6月下旬から7月上旬に紅紫色の花を数個つける。

■**分布** 県内：非公開。県外：本州，四国，九州。

■**保護上の留意点**：生育環境の大きな変化は少ないが、嚴重な採取防止を怠らないと絶滅のおそれがある。過去に生育していて一度採取された場所では、20年以上経過しても回復していない。

■**特記事項**：国立・国定公園採取禁止指定種，鳥取県条例採取禁止指定種

■**文献**：—

執筆者：矢田貝繁明